



「お住まいの塗り替えにお役に立つ情報を毎月発信しています！」

ニュースレター

おまかせください！！

2017. 第 100 号

～無くなったら大変！「屋根押さえ水切り金物」とは？～

■ “汚れ” “色あせ” だけじゃない！屋根が発する「危険信号」！

今号も前号に引き続き、コロニアル屋根のお話。前号では、屋根材自体に生じる“汚れ”“色あせ”のご説明をさせていただきました。

更に「屋根押さえ水切り金物」の存在にも触れましたので、今号ではこちらに注目して参ります！

改めて・・・右の写真で言えば、中央のアンテナをくぐっているもの、これを「屋根押さえ水切り金物」といいます。



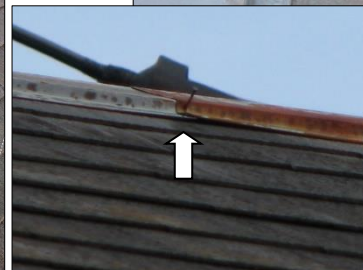
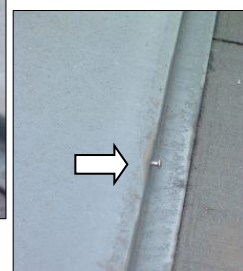
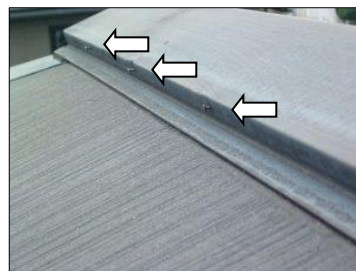
これはコロニアル屋根を押さえている物で、この水切り金物の下にある木材に釘で止めてあります。ほとんどの場合、この水切り金物は鉄製で長年の放置状態により、写真でもわかる通

り、サビてきてしまいます。

さらに放置すると、サビの発生は進行し、やがてはこの水切り金物自体が朽ちて穴が空いてしまいます。そうになると雨漏りの原因にもなるのです。

もう一つ…この水切り金物は、釘で止まっていると書きましたが、この釘がほぼ間違いなく、10年を過ぎると

「飛び出て」



きます。

こちらの写真は、それぞれ違うお客様の屋根ですが、このように釘が飛び

出てきてしまいます。

原因は、長年の屋根に対する環境の変化（暑さ・寒さ・風雨等）や、地震、その他の微細な家の動き、部材の伸縮などの多くの原因が考えられます。

このまま放置しておくと、釘が抜け落ちてしまいます。全ての釘が外れてしまうという可能性は低いですが、それでもそんな中途半端に付いているものなので、強風などにあおられると、この水切り金物が「外れてしまう」場合もあります。

実際、外れてしまっているお宅を何度も見たことがありますし、風にあおられて飛んできたであろう水切り金物が、地面落ちているのを発見したことも1度や2度ではありません。

風で吹き飛んで、誰かに当たり怪我をさせてしまう…そんな心配も出てきますよね。

■ 10年以上経った水切り金物の下はこうなっていた！



上の写真は、先ほどの写真とはまた別のお宅ですが、塗り替え前の調査で、

水切り金物を外した時の様子。

真ん中の隙間を見て頂きたいのですが、水切り金物が外れてしまうと、この隙間がむき出しになる訳ですね。



また、水切り金物は、この木に釘で止めているとご説明をしましたが、下の写真のように、打ち付けられている木の方は、所々ぼろぼろになっています。これでは釘が効きませんよね…。



このような場合は、水切り金物とこの木をそっくり交換します。（この木の部分は、10年くらい前までは木製でしたが、最近では樹脂製のものが主流となっています。）交換した上で、水切り金物を再度取り付けます。

交換した後、この上からも塗り替えはします。そうするとしっかりした下地に釘が止まっいて、なおかつ、釘頭の上にも塗装がされ、その後は釘が飛び出てくると言ったことは、ほぼ無

くなります。

コロナル屋根の塗り替えの際は、
当店ではこういうところも見ながら、
塗り替えをしています！

もちろん10年以上経っていても、
部材自体がしっかりしていれば、釘を
打ち直すのみで交換は不要。打ち直し
後、塗り替えに入っていきます。

コロナル屋根の塗り替えの場合、
屋根そのものの塗装のことももちろ
んですが、このように付随している箇
所も見ていく必要があるわけです。



さて、話は変わりました…ここから
は長坂のプライベートのお話を。

■球春到来！

そして、今年もいよいよ始まりました
「プロ野球」「Jリーグ」。

何度か書かせて頂いておりますが、
妻は北海道出身。「北海道日本ハムファイ
ターズ」「北海道コンサドーレ札幌」の勝敗が大
きく関わってくる我が家の家庭環境。

去年はファイターズ「日本一」、コンサドーレ
「J2優勝」と最高の一年でしたが、
今年、ファイターズは他球団からのマークがよ
り厳しくなるでしょうし、コンサドーレは
“J1残留”が目標。

応援するほうも、辛い一年になりそ
うな気がします。予想が良い方に外
れることを祈るシーズン開幕です。

そんな我が家ではありますが、私個
人としては「ホームタウン“府中”」として
いるスポーツチームに注目したい一年です。

Jリーグ「FC東京」、フットサルリーグ「府
中アスレティックFC」、バスケットボール
リーグ「アルバルク東京」、ラグビー「サントリー」「東芝」とい
った応援のし甲斐があるスポーツチームが
たくさんある府中市。

結果だけを見るのではなく、実際に
試合会場へ足を運んで、観戦をして来
たいなと思っています。



いつもお読み頂きまして有難うご
ざいます。上神谷(かみかべや)です。
暖かくなってきましたね。寒かった冬
も終わり春がやってきました！皆さ

んはお花見行かれました？

ぼくは毎年の事ですが…この時期、塗装作業自体もそうなのですが、お問合せやお打合せも多い時期でもあります。改めて桜を愛でて…という感じにはならないですね。

■よくそここまで続きました！めでたく100号です。

今号にて『ニュースレター おまかせください！！』は100号目を迎える事が出来ました。これもひとえにお読み頂いている皆様のお陰です。

皆様からの「いつも読んでいます！」「楽しみにしています！」「ずっと取っておいてあるの！」等のお言葉を励みに、またニュースレターを通じて、新しいお客様に出会う…そんな出来事が僕らの原動力になっています！その度に「継続していて本当に良かった」と思います。心よりお礼を申し上げます。本当に有難うございます！

思えば…第1号を発行したのは2003年の9月でした。上の娘が生まれたのがこの年の10月。塗装の事だけでなく、プライベートな部分も知って頂けたら…と長女の生まれた時の事も書いたりしましたね。

あれから14年…長女はこの4月

から中学2年生。その間に妹も生まれました。4月からは幼稚園の年中です。月日が確実に流れていってますね…。

「住まいの塗り替えは、情報収集するのが難しい…だからこそ、こうった塗装について書かれている読み物があればお役に立てるのでは…？」と思ったのが発行のきっかけでした。

こちらを読まれて、そこからご縁が出来、お見積りをご提示し、お客様となって頂く…という事が本当に嬉しかったです。

これからも150号、200号と書いていきたいと思います。ぼくも長坂ももっとお役に立てる物を…と紙面作りに励んでいます。更なる、皆様のお声が頂けたらと思っております！

応援をどうぞ、宜しくお願いします。

~~~~~

発行者 地元の塗装店 『三商事』

上神谷裕治（かみかべや ゆうじ）

記事 上神谷裕治、長坂利昭

住所 府中市紅葉丘1-1-15

TEL、FAX 042-365-1402

または 090-1504-8833

ホームページ <http://www.sanshouzi.com/>

ブログ <http://sanshouzi.net/>

（↑リニューアルしました。是非ご覧ください。）

<http://sansyouzi.seesaa.net/>

